

平面図

S=1:2500

施工延長L=850m

溶融式区画線（矢羽根）N=183箇所 高視認性区画線（実線）白W=15cmL=105m
路面標示シート N=37箇所
方向表示ピクト(単路部)N=3箇所方向標示ブルーライン(単路部)N=3箇所

別途発注予定 舗装工事 施工延長L=245m 切削・オーバーレイ工（t=5cm）A=2,560m²

別途発注予定 舗装工事 施工延長L=70m（上り下り）

別途発注予定 舗装工事 施工延長L=20m（下り）

別途発注予定 舗装工事 施工延長L=50m（上り下り）

別途発注予定 舗装工事 施工延長L=105m（下り）

交差点①

交差点②

交差点③

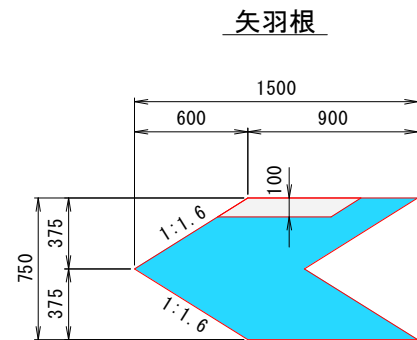
【実施設計図面】

工事名	R8鳴土 鳴門公園線 鳴・鳴門三ツ石区画線工事（1）		
路線名等	鳴門公園線		
工事箇所	鳴門市鳴門町三ツ石（第1分割）		
図面名	平面図		
縮尺	1:2500	図面番号	1/5
年度	令和8年度		
事業者名	徳島県徳島県土整備事務所鳴門支所		

※本資料は鳴門市より貸与いただいた2万5千分の1の平面図を拡大して使用するため、施工の際には現地を十分に確認すること。

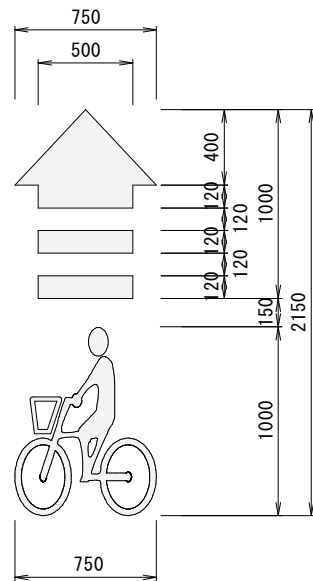
構造図

矢羽根型路面標示



- ・設置間隔 単路部100m、交差点部3m程度
- ・色彩は青系色とする

自転車ピクトグラム+矢印 S=1:20

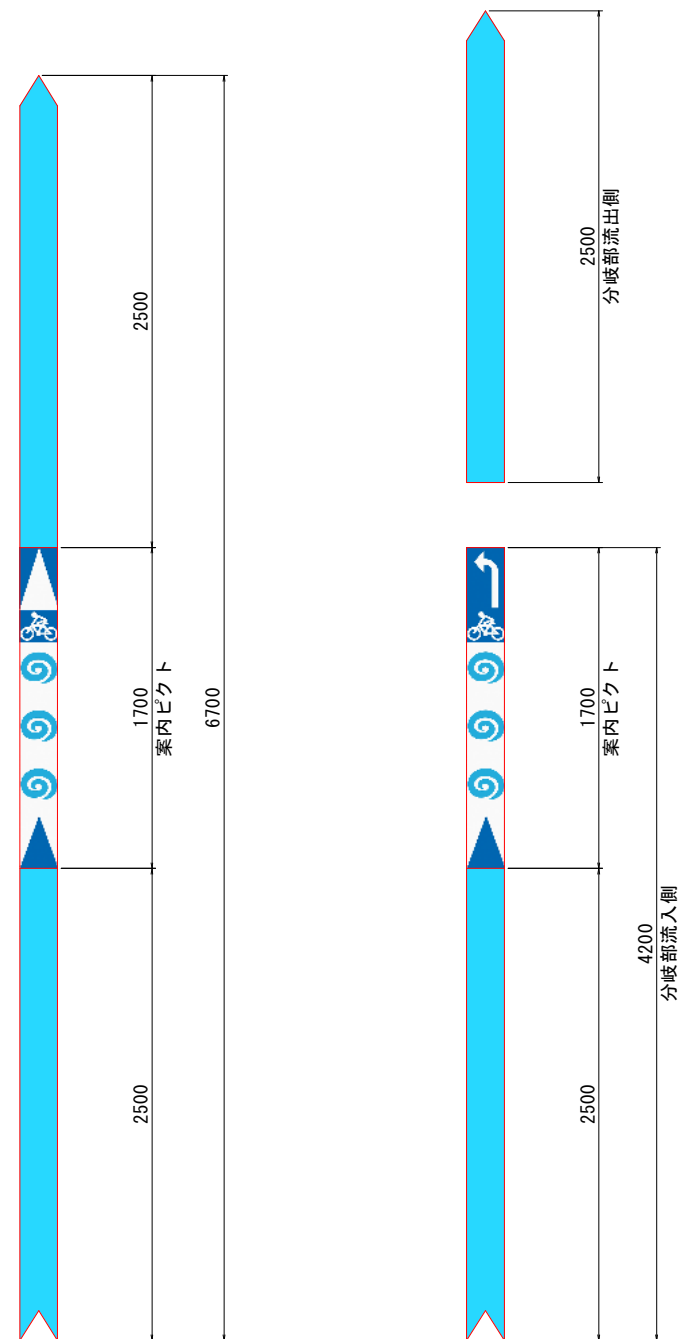


- ・交差点部の前後や自転車と自動車の交錯の機会が多い区間等に設置
- ・単路部での設置間隔は30m～50mに1箇所程度とする（車道混在において、矢羽根と併用する場合）
- ・色彩は白系色とする

ブルーライン・ピクト S=1:20

単路部

分岐部



- ・単路部は概ね5km毎、分岐部は必要箇所全箇所に設置
- ・分岐部の案内ピクトは進行方向に合わせて変更する
- ・ブルーライン・ピクトの左端を外側線外側に沿わせること。

【実施設計図面】

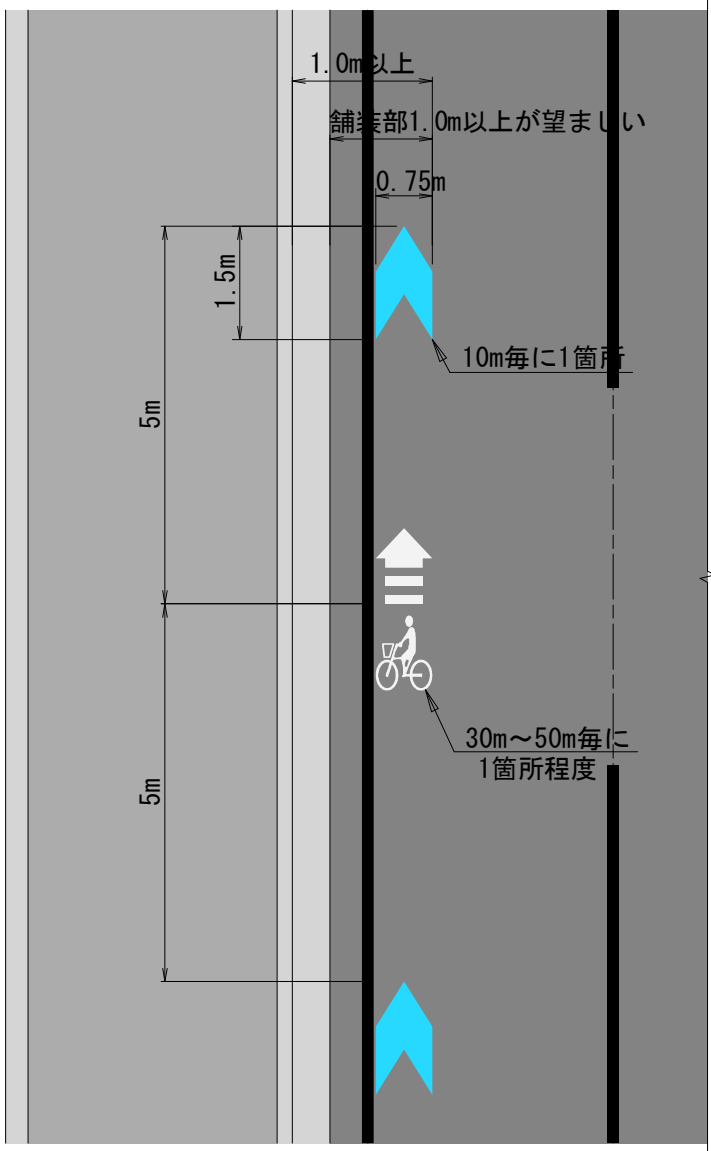
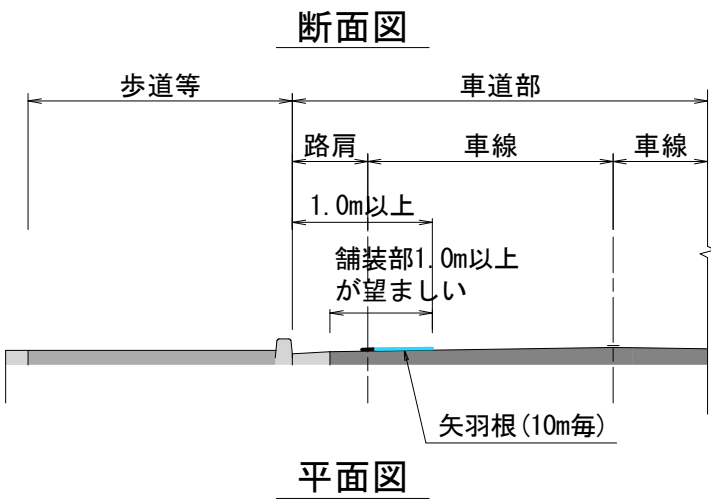
工事名	R8鳴土 鳴門公園線 鳴・鳴門三ツ石区画線工事(1)		
路線名等	鳴門公園線		
工事箇所	鳴門市鳴門町三ツ石（第1分割）		
図面名	構造図		
縮尺	1:20	図面番号	2 / 5
年度	令和8年度		
事業者名	徳島県徳島県土整備事務所鳴門支所		

路面標示の設置位置及び間隔(単路部)(その1) S=1:50

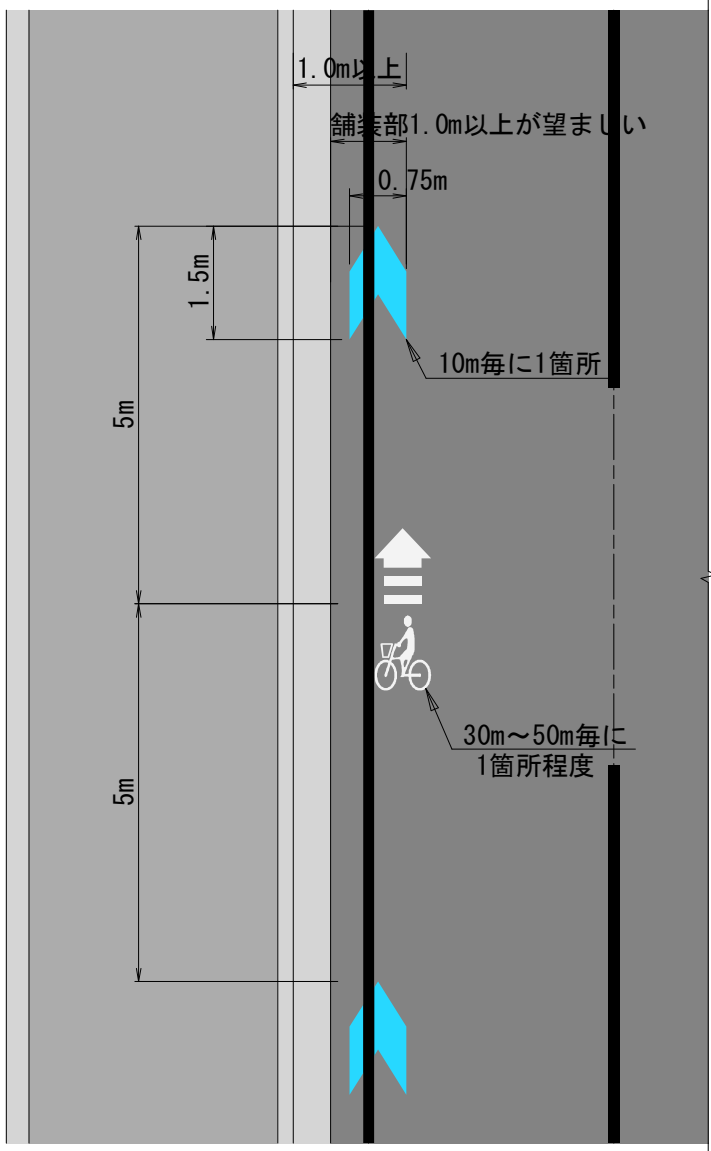
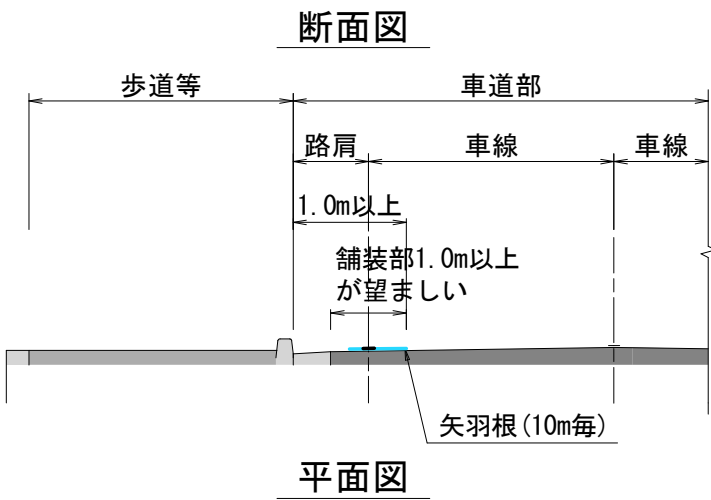
参考図

歩道有り、外側線有り、路肩狭い

【矢羽根を車線内に表示】



【矢羽根を外側線の下に重複させて表示(※4)】



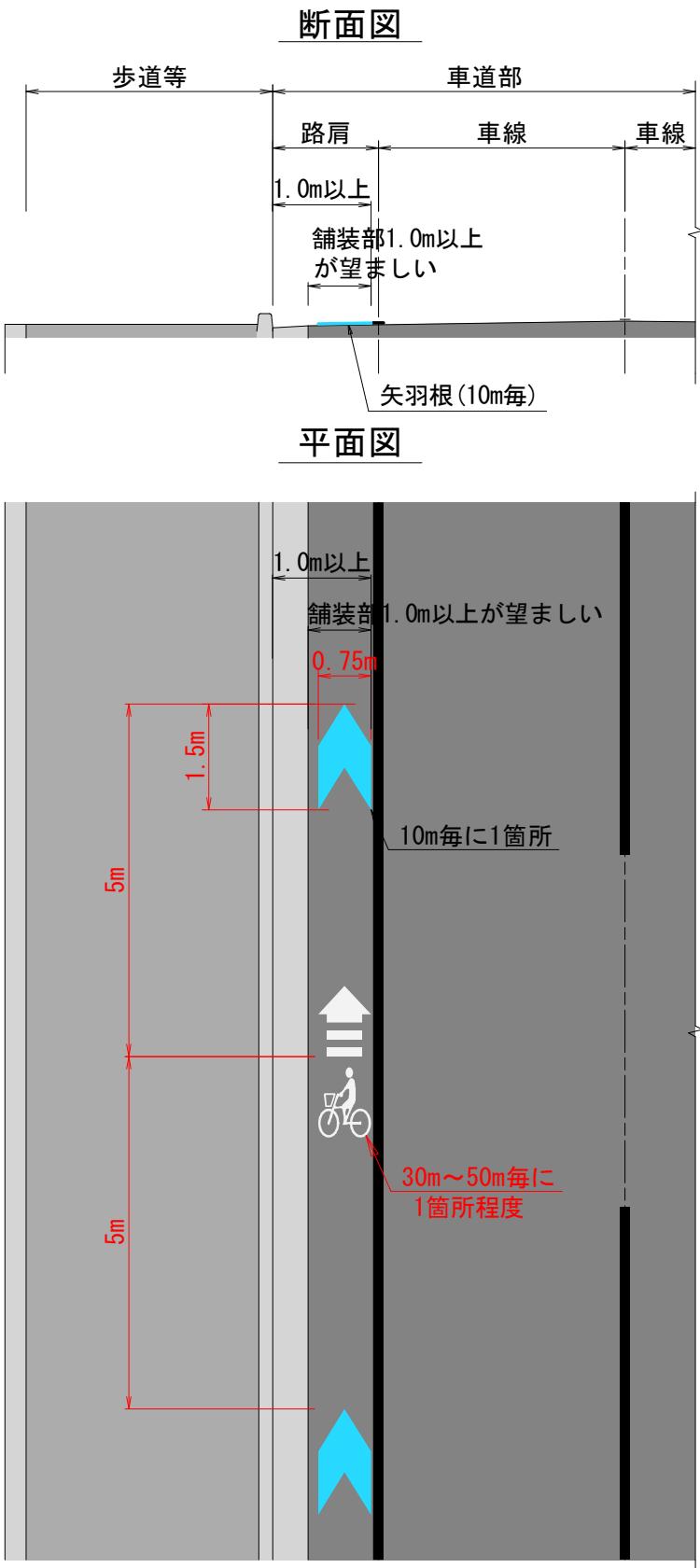
※4 矢羽根を一部もしくは全部を路肩内に標示する場合は、当該道路の車両通行帯規制の有無を交通管理者に確認すること

【実施設計図面】

工事名	R8鳴土 鳴門公園線 鳴・鳴門三ツ石区画線工事(1)		
路線名等	鳴門公園線		
工事箇所	鳴門市鳴門町三ツ石(第1分割)		
図面名	路面標示の設置位置及び間隔(単路部)(その1)		
縮尺	1:50	図面番号	3/5
年度	令和8年度		
事業者名	徳島県徳島県土整備事務所鳴門支所		

歩道有り、外側線有り、路肩広い

【矢羽根を路肩に表示(※5)】



※5 矢羽根を一部もしくは全部を路肩内に標示する場合は、当該道路の車両通行帯規制の有無を交通管理者に確認すること

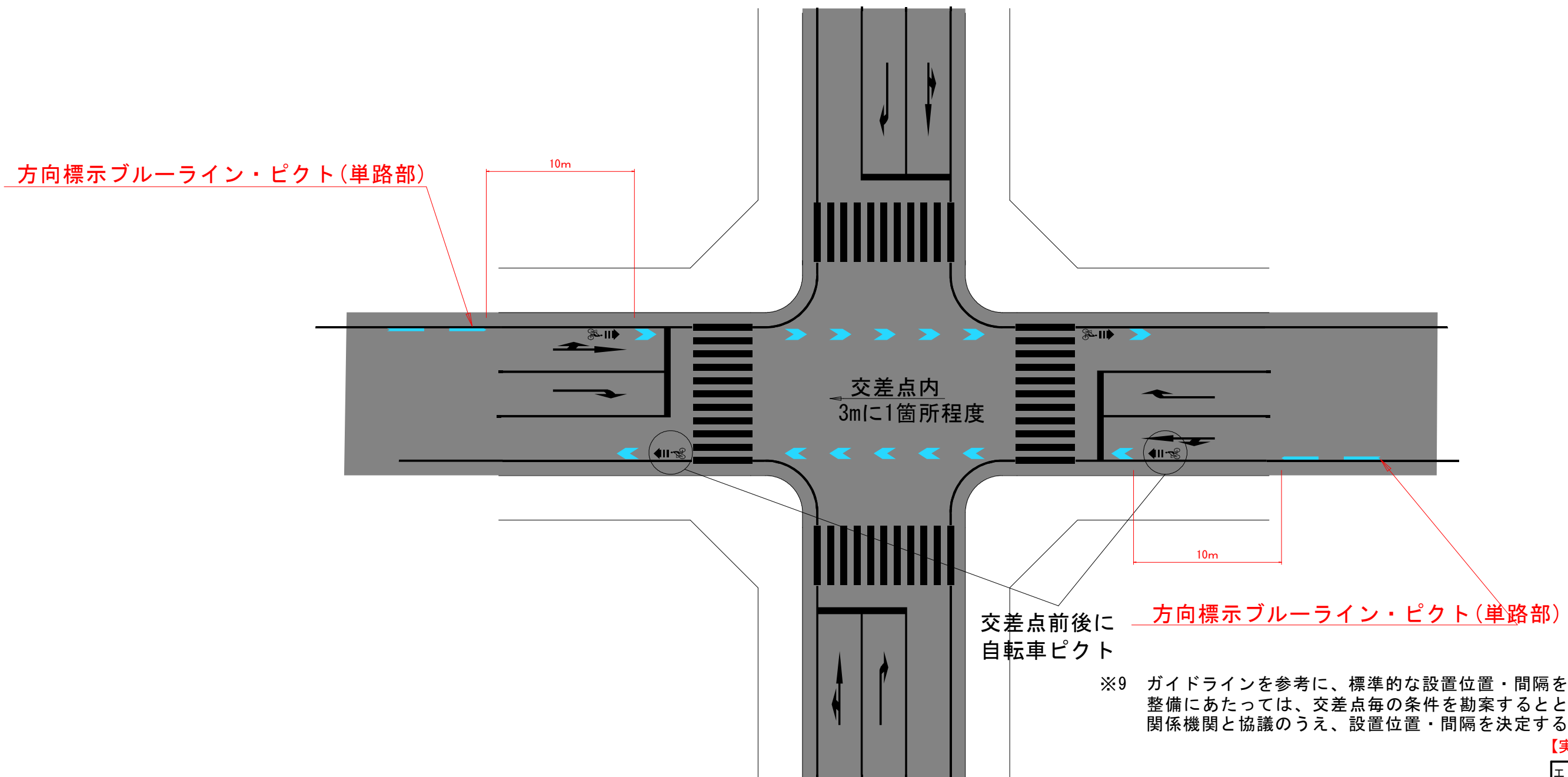
【実施設計図面】

工事名	R8鳴門公園線 鳴門三ツ石区画線工事(1)		
路線名等	鳴門公園線		
工事箇所	鳴門市鳴門町三ツ石(第1分割)		
図面名	路面標示の設置位置及び間隔(単路部)(その2)		
縮尺	1:50	図面番号	4/5
年度	令和8年度		
事業者名	徳島県徳島県土整備事務所鳴門支所		

路面標示の設置位置及び間隔(交差点部)(その1) S=1:150

参考図

一般的な交差点(※9)



※9 ガイドラインを参考に、標準的な設置位置・間隔を示したものであり、整備にあたっては、交差点毎の条件を勘案するとともに、関係機関と協議のうえ、設置位置・間隔を決定すること。

【実施設計図面】

工 事 名	R8鳴土 鳴門公園線 鳴・鳴門三ツ石 区画線工事 (1)		
路線名等	鳴門公園線		
工事箇所	鳴門市鳴門町三ツ石 (第1分割)		
図 面 名	路面標示の設置位置及び間隔(交差点部) (その1)		
縮 尺	1:150	図面番号	5 / 5
年 度	令和8年度		
事業者名	徳島県徳島県土整備事務所鳴門支所		